

2006/11/22

シンポジウム NMR 2006 のご案内

東京大学大学院薬学系研究科 嶋田一夫

東京大学薬学部講堂にて、NMR 2006(主催:東京 NMR 懇談会)が開催されます。シンポジウム参加費は無料ですので、ふるってご参加下さい。また、シンポジウム終了後、懇親会(こちらも無料)を行いますので、合わせてご参加いただければ幸いです。

NMR 2006

主催:東京 NMR 懇談会

日時:平成 18 年 12 月 16 日(土)

会場:東京大学薬学部 総合研究棟 2 階講堂 東京メトロ丸ノ内線、本郷三丁目駅 徒歩 5 分

テーマ 構造生物学はわれわれに何を与えるか?

09:30 開 場 モーニング・サービス(パンと飲み物)

10:00 開会挨拶 嶋田 一夫(東大・院薬系・BIRC,AIST)

セッション1 座長 阿久津 秀雄

10:10 油田細菌が産出する生界面活性剤アルスロファクチンの NMR 解析

池上 貴久(阪大・蛋白研)

10:50 テロメア DNA 及びテロメア結合タンパク質の構造・機能とテロメア長制御

片平 正人(横浜市大・国際総合科学)

11:30 NMR 測定条件における蛋白質の凝集防止と安定化

若松 馨(群馬大・工)

昼 食(12:10 13:10)

セッション2 座長 甲斐荘 正恒

13:10 高精度・高特異的な化学反応を触媒する遺伝暗号翻訳系酵素の反応機構の時間分解能構造解析

濡木 理(東京工大・生命理工)

13:50 電子顕微鏡によるタンパク質の単粒子構造解析法:

結晶を用いない方法による対称性の少ない構造の解析

佐藤 主税(産総研 脳神経情報部門&生物情報解析センター)

14:30 実験結果と計算の融合による蛋白質 - 低分子ドッキングと薬物スクリーニング

福西 快文(産総研 生物情報解析研究センター)

コーヒー & ティー・ブレイク(15:10 - 15:30)

セッション3 座長 寺尾 武彦

15:30 シルクの固体 NMR 構造解析

朝倉 哲郎(東京農工大・工)

16:10 天然変成タンパク質と動的構造

西村 善文(横浜市大・総合理学研究科)

16:50 好中球活性酸素発生系の構造生物学 - 細胞質因子のドメインの構造と制御機構 -

稲垣 冬彦(北大・薬)

懇親会 (於:薬学図書館ホール、18:00 ~ 無料です)

シンポジウム・懇親会への参加ご希望の方は、準備の都合上できるだけ事前に下記 E-mail、Fax でお知らせください。グループでまとめて頂けると好都合です。参加費無料

連絡先: 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院薬学系研究科 嶋田 一夫

FAX 03-5814-4810 E.mail nmr2006@iw-nmr.f.u-tokyo.ac.jp